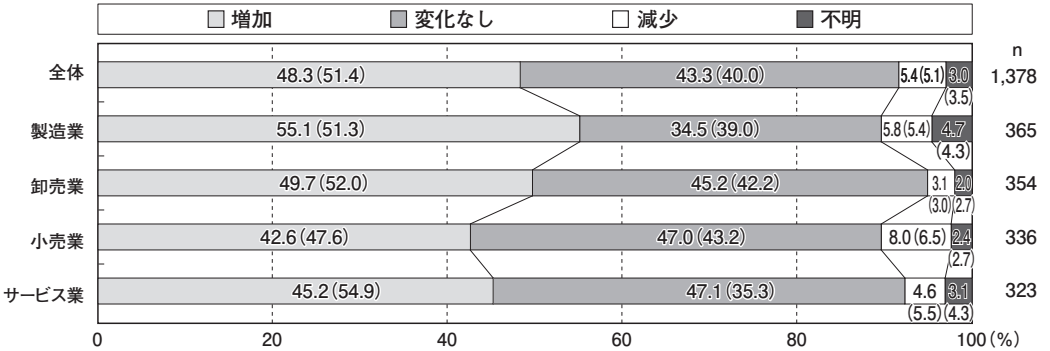


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2025年（令和7年）5月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が48.3%（前回調査 51.4%）と最も高く、「変化なし」が43.3%（同40.0%）、「減少」が5.4%（同5.1%）の順で続いた。

図表5 コストの変化（前年同月比）



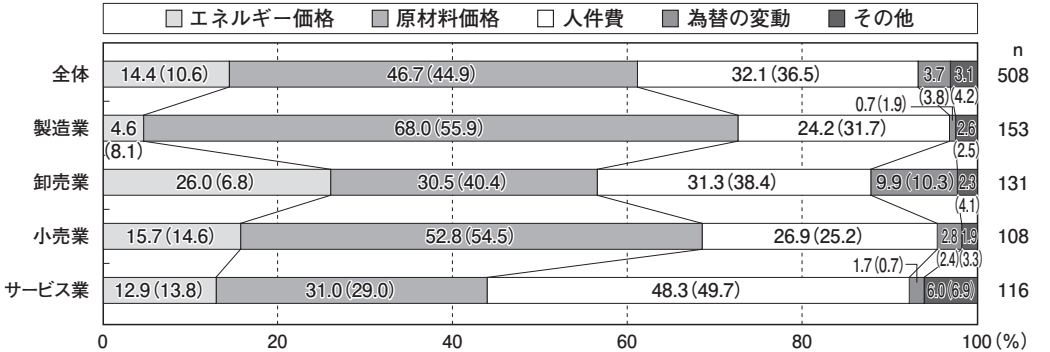
注) 無回答を除き集計。() 内は前回調査（令和7年5月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が46.7%（前回調査 44.9%）と最も高く、「人件費」が32.1%（同36.5%）、「エネルギー価格」が14.4%（同10.6%）、「為替の変動」が3.7%（同3.8%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が68.0%（同55.9%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「エネルギー価格」の26.0%（同6.8%）と「為替の変動」の9.9%（同10.3%）、サービス業は「人件費」の48.3%（同49.7%）がそれぞれ高い。

図表6 コスト増加の最大の要因



注) コストの変化（前年同月比）（図表5）で「増加」と回答した企業のうち無回答を除き集計。
() 内は前回調査（令和7年5月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。